

# 通勤手段の変化に関するアンケート調査

本アンケート調査は、平成30年3月17日時点で開業済みの沿線企業の皆様に対し、バスサービスの改善による全社員の方の通勤手段の変化を把握するために実施するものです。

お忙しいところ恐縮ではございますが、メールにて京都府文化学術研究都市推進課 (bunkaga@pref.kyoto.lg.jp) へてに、**12月28日までに回答**いただきますよう、お願い申し上げます。

平成30年12月 京都府商工労働観光部文化学術研究都市推進課  
精華町事業部都市整備課

## Q1. 貴事業所について教えてください。(精華町内の事業所についてお答えください)

事業所名		
従業者数		名
最寄りバス停名		
ご担当者名		
ご担当者ご所属先		
ご担当者ご連絡先 (Mail)		

## Q2. 貴事業所で、平成30年3月以降 (3/17ダイヤ編成、3月末連節バスの導入)、通勤手段が「自動車通勤」から「路線バスを利用した通勤」に変わった方はいらっしゃいますか。

※通勤費支払い申請等の情報をもとにお答えください。

「1.いる」と回答された事業所はQ2-1、Q2-2、Q2-3をお答えください。

「2.いない」と回答された事業所はQ3にお進みください。

←プルダウンでお答えください

## Q2-1. 通勤手段が変わった従業者のうち、「祝園・新祝園駅まで鉄道、その後路線バスを利用される」従業者について、出発する駅別の人数をお答えください。

	出発駅	人数	
例	京都駅	5	名
例	大和西大寺駅	1	名
回答欄①			名
回答欄②			名
回答欄③			名
回答欄④			名
回答欄⑤			名
回答欄⑥			名
回答欄⑦			名
回答欄⑧			名
回答欄⑨			名
回答欄⑩			名

※不足する場合、行を追加してください。

## Q2-2. 通勤手段が変わった従業者のうち、「路線バスのみで通勤される」従業者について、出発するバス停別の人数をお答えください。

	出発駅	人数	
例	トチノキ通り	2	名
例	光台八丁目	3	名
回答欄①			名
回答欄②			名
回答欄③			名
回答欄④			名
回答欄⑤			名
回答欄⑥			名
回答欄⑦			名
回答欄⑧			名
回答欄⑨			名
回答欄⑩			名

※不足する場合、行を追加してください。

## Q2-3. 従業者が通勤手段を変更した理由は何だと思われますか。

←プルダウンでお答えください

3. その他の場合の理由をお答えください

## Q3. 祝園駅・新祝園駅やそこから運行するバスに関して意見等ございましたらお教えてください。